

令和 7 年 5 月 12 日
練馬区学校施設課
施設整備第二課

上石神井小学校・上石神井中学校の改築について

上石神井小学校の校舎棟は築 56 年、上石神井中学校の校舎棟築 62 年を経過しており、老朽化が進んでいる。児童の安全で快適な教育環境を保持するため「練馬区公共施設等総合管理計画〔中間見直し〕(令和 6 年 4 月)」に基づき、改築を行う。

上石神井小学校は南北に細長く不整形な敷地で単独での改築が困難かつ主な避難拠点として使用する体育館が 2 階にあり、バリアフリー対応がされていないため、運営上大きな課題となっている。

上石神井中学校は四方にある周辺道路の一部拡幅が予定されていて敷地が狭くなることが予想され、令和 8 年度から 35 人学級編制が始まり各学年学級数の増加が見込まれる。

また、今後のまちづくり事業の進捗により通学区域内に住宅やマンションが増加し、それに伴い児童・生徒数が増加することが十分に考えられる。

区ではこれらの複数の課題を解消するために、上石神井小学校・中学校の校舎および敷地を一体的に整備し、校舎・体育館等を効率的に配置することにより良好な教育環境の確保に有効と判断した。

1 施設の現況 (小学校)

- (1) 敷地面積 約 11,665 m²
- (2) 校舎構造等 RC 造 3 階建て (南棟一部 4 階建)
- (3) 延床面積 校舎 6,352 m²
- (4) 学級数 24 学級 (児童数 757 人) ※令和 6 年 5 月 1 日時点

2 施設の現況 (中学校)

- (1) 敷地面積 約 13,664 m²
- (2) 校舎構造等 RC 造 4 階建て
- (3) 延床面積 校舎 6,971 m²
- (4) 学級数 11 学級 (児童数 393 人) ※令和 6 年 7 月 1 日時点

3 計画概要

- (1) 校舎、体育館および屋内プールを建築する。
- (2) 校庭に仮設校舎を建設し、既存校舎を解体した後に新校舎等を建設する
仮設校舎解体後、外構および校庭整備工事を行う。
- (3) 教育課程・時間割が異なる小学校と中学校が互いに影響を及ぼさないよう、明確なゾーニングとわかりやすい導線に留意する。

4 計画規模

- (1) 校舎延床面積 約 19,000 m²程度
- (2) 校舎階数 地上4階建て (RC造)
- (3) 体育館 小学校・中学校それぞれ設置
- (4) プール 25m×6コース、甲羅干し、更衣室、機械室、トイレ等
稼働床、簡易温水設備

5 改築スケジュール (予定)

令和6年度	基本設計
令和7年度～8年度	実施設計
令和8年度～9年度	仮設校舎建設工事
令和9年度～10年度	既存校舎解体工事
令和10年度～14年度	新校舎・新体育館・新プール等建設工事、 仮設校舎解体工事、外構・校庭整備工事

※1 基本設計…建物の配置・平面・立面計画を行うこと。

※2 実施設計…基本設計を基に各分野（建築・電気・機械）の詳細設計を行うこと。